



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン経済：本年度予算および石油・ガス産業関連（4月16日～5月2日）

1. 本年度予算関連

- ・ 4月16日、国会は本年度〔ヒジュラ太陽暦1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算に関し、本会議を行い、政府に再提出を求めるか、調整委員会での審議を行うよう決議する模様である。一方、政府は、国会側が同予算を決議しない場合、4月20日に支払い予定である公務員への賃金が支払えないと主張している（4月16日付ハムシャフリー紙）
- ・ 4月21日、国会調整委員会において、本年度〔ヒジュラ太陽暦1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算における米ドル為替価格および原油価格が決定された。委員長の発表によると、予算上の為替価格は1米ドル=24,500リヤールとされ、原油価格は1バーレル=95米ドルとされる予定である。また、同委員長は、石油収入の配分にも言及し、政府の取り分が59.5%、国家開発基金が26%、石油省の取り分が14.5%となると述べた（4月22日付シャルグ紙）。
- ・ 国会は、政府が見込む本年度〔ヒジュラ太陽暦1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕の補助金合理化による収入1,200兆リヤールについて、500兆リヤール分のみ承認した。これにより、エネルギー価格は約38%増加することが見込まれ、通常のガソリン価格は1リットル当たり9,660リヤールとなり、石油省が提出した1リットル当たり約12,000～13,000リヤールを下回る形になる（4月23日付シャルグ紙）。
- ・ 国会調整委員会は、イラン中央銀行が予算を保証する（予算に盛り込まれている場合を除く）ために、政府の許可なく国家開発基金を引き出すことを禁止する決定を下した。調査委員会は来週にも、本年度〔ヒジュラ太陽暦1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕予算案の審議が国会で始まるとしている（5月1日付ハムシャフリー紙）。

2. 石油・ガス産業関連

- ・ イラン石油省関係者は、原油価格が下落し続けた場合、OPECに緊急会合を要請すると述べている。イラン産原油の輸出向け価格はイラニアン・ライトが1バーレル当たり105米ドル、イラニアン・ヘビーが1バーレル当たり103米ドルとなっている（4月16日付ハムシャフリー紙）。
- ・ NIOC（イラン国営石油会社）の探鉱部長は、Sinopec（中国）はギャルムサール（Garmsar, ザンジャン州）鉱区から撤退していないとし、現在二社間で交渉中であると述べた。

交渉が成功すれば、Sinopec はギャルムサール鉱区での探鉱・開発を継続できるとも言及した（4月27日ハムシャフリー紙）。

- ・ 日本の財務省が発表した統計によると、2013年3月、日本はイラン産原油を17万5,000バレル輸入した。しかし、昨年同期と比較すると51%の減となっている（4月27日付テヘラン・タイムズ紙）
- ・ NIORDC（イラン国営石油精製販売会社）の技術担当次長は、現行のスマート・カード（1カ月間規定数量のガソリンを安価で購入できる）を差し替える予定であることを明らかにした（4月28日付ハムシャフリー紙）。
- ・ ガーセミー石油大臣は、現在、鉱工業・商業省によって禁止または上場企業の取扱いのみに制限されている石油化学製品の輸出について、緩和するよう調整中であると述べた（4月29日付シャルグ紙）。
- ・ イーラーム州にて現在工事中のイーラーム石油化学コンプレックスのうち、高密度ポリエチレン・プラントの開所式を、5月10日に大統領の臨席の下、実施することが判明した。しかし、同プラントは未完成であり、5月10日の運転開始には間に合わないと言われている（4月29日付シャルグ紙）。
- ・ 来週にも、ガーセミー石油大臣がインドを訪れ、イラン・パキスタン間で建設中のIPガス・パイプラインへのインドの参入を依頼する予定である（4月30日付シャルグ紙）。
- ・ NIORDC（国営石油精製販売会社）総裁は、1カ月以内に、テヘラン・キャラジ・アラークの3つの製油所にて、従来のガソリンからEuro4対応ガソリンの製造に切り替わると述べた。将来的には、イラン国内の全製油所において生産されるガソリンは、Euro4対応となる見込みである（4月30日付ケイハーン紙）。
- ・ NPC（国営石油化学会社）は、本年度〔ヒジュラ太陽暦1392年（2013年3月21日～2014年3月20日）〕上半期分の輸出許可として、石油化学ポリマー製品100万トン分の輸出許可を発表した（5月2日付イーラーン紙）。

---

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799